



長崎県電力総連 青年NEWS

< 2015 - NO.1 >

長崎県電力総連青年委員会

発行日 2015年10月26日

発行責任者 佐藤 亮太

編集者 井手 脩詞

青年委員会第1回総会開催

長崎県電力総連青年委員会は、8月22日(土)、長崎電気ビルにて、青年委員会第1回総会を開催しました。

酒井誠二主査(J-POWERグループ工社)、長崎県電力総連/宮本事務局長の挨拶の後、中村修治事務局長(九電工社)より2014年度活動経過報告及び、第1号議案の2015年度運動方針から、第2号議案の2015年度予算、第3号議案の長崎県電力総連青年委員会規約、第4号議案の役員選出まで提起を行い、満場一致で承認されました。



青年委員会主査挨拶
(酒井主査)



経過報告・活動方針等提起
(中村事務局長)



団結ガンバロー (佐藤新主査)

また、本総会ではスローガンを「若い力をひとつにしよう! 明るく、エネルギッシュな青年活動!!」とし、青年委員会幹事会の運営、九州こだま開催に向けた取り組み、学びあい・教えあうレク活動・研修会の開催、政治活動の積極的な展開、社会貢献活動への参画、上部組織との連携・交流強化、といった取り組みを基盤に活動を展開していくことを確認しました。

最後に、佐藤亮太新主査(J-POWERグループ工社)の音頭による参加者全員の「団結ガンバロー」で総会を締めくくりました。

第1回長崎こだま開催

長崎県電力総連青年委員会は、10月3日(土)、4日(日)、東彼杵町の龍頭泉いこいの広場にて、第1回長崎こだまを開催し、実行委員・参加者合わせて約80名が集いました。

昨年、記念すべき第30回九州こだまが長崎で開催されましたが、長崎県電力総連でも「こだま」を展開したいとの思いから、今回、第1回目を開催しました。

今回、テーマを「話・輪・和」とし、「長崎こだまでいろいろな人と話をする中で、ひとつの繋がり、大きな輪を作り、人と繋がれる喜び・幸せを実感し、仲間を作ることの大切さ及び今自分たちがいる環境の素晴らしさを知ってもらいたい」という思いが込められています。



運動会



夕食作り



キャンプファイヤー



班別プレゼン



全体集合写真

このテーマに沿ったイベントを1泊2日に凝縮し、1日目はウォークラリー、運動会を行い、夕食に焼きそば、お好み焼きを作り、交流を深めました。また、夜のイベントではウォークラリーで立札に張り出されていた課題を基に、班別プレゼンを行いました。2日目は、うちに参加者同士寄せ書きを行い、2日間の思い出を形として残しました。

閉会式では、所要で1日目深夜から合流した酒井実行委員長の「アイスウォーターチャレンジ」により、第1回長崎こだまを締めくくりました。

参加者からは、「いろいろな単組と知り合うことができよかった」、「来年の九州こだまin宮崎や2年後の長崎こだまにもまた参加したい」等の声が聞かれました。第2回目を再来年の5月に開催しますので、多数の参加をお待ちしております。